

平成 27 年 3 月 30 日

旧随縁カントリークラブ鬼怒川森林コースにおける メガソーラー事業向け融資（プロジェクトファイナンス）の組成について

足利銀行（頭取 松下 正直）は、塩谷町（旧随縁カントリークラブ鬼怒川森林コース）で実施される栃木県内最大級（約 35MW）のメガソーラー事業に対するプロジェクトファイナンスを、株式会社常陽銀行との共同により組成しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行はこれまでもメガソーラー事業向けプロジェクトファイナンスへ参加しておりますが、リード・アレンジャーとして組成するのは今回が初めてであり、地方銀行が組成するプロジェクトファイナンスとしては非常に大規模な取組みとなります。

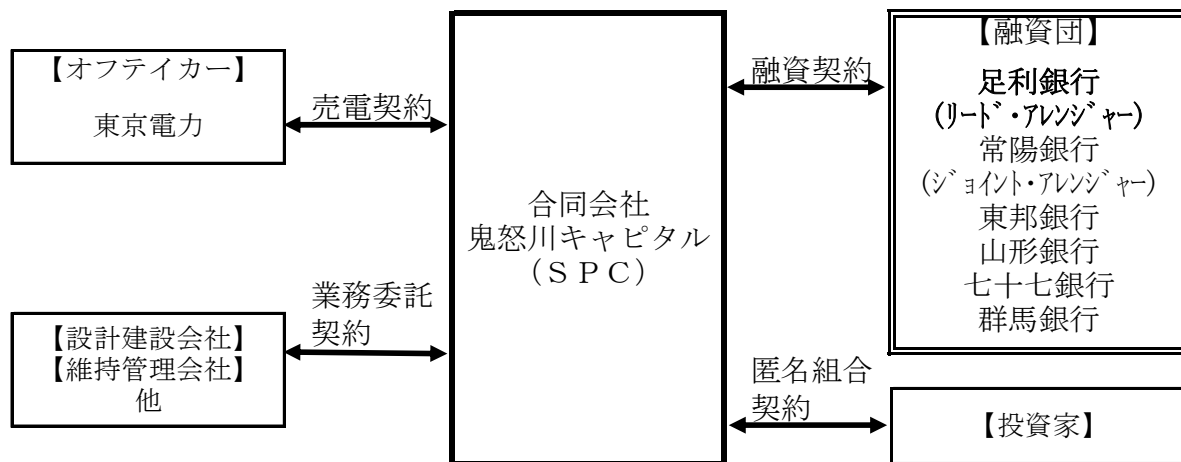
当行では、今後も引き続き再生可能エネルギー事業に取り組む事業者の皆さまを資金面から支援し、地域経済の持続的な成長と地域の環境保全に貢献してまいります。

記

【事業およびファイナンスの概要】

事業者	合同会社鬼怒川キャピタル
事業地	栃木県塩谷郡塩谷町大字船生字関口入 他 （旧随縁カントリークラブ鬼怒川森林コース）
発電設備規模	約35MW
組成金額	90億円
アレンジャー	株式会社足利銀行（リード・アレンジャー）、 株式会社常陽銀行（ジョイント・アレンジャー）
レンダー	株式会社足利銀行、株式会社常陽銀行、株式会社東邦銀行、 株式会社山形銀行、株式会社七十七銀行、株式会社群馬銀行
エージェント	株式会社足利銀行
契約締結日	平成27年3月27日
売電開始予定	平成28年12月

【事業スキーム概略】



以 上